

〔5〕 金融機関名、口座名及び口座番号

金融機関名		本・支店名	
金融機関コード		支店コード	
預金種別		口座番号	
ふりがな			
口座名			

に改め、同様式の（その2）を同様式の（その3）

とし、同様式の（その1）の次に次のように加える。

（その2）

請求書（ビラの作成）

年 月 日

長野県知事 氏名 殿

住 所 法人にあつては、主たる事務所の
氏名又は名称 所在地、名称及び代表者の氏名 ㊞

長野県議会議員及び長野県知事の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公費負担に関する条例第10条の規定により、下記の金額の支払を請求します。

記

- 1 請求金額 円
 2 内訳
 別紙請求内訳書のとおり
 3 年 月 日 執行長野県知事選挙
 4 候補者氏名
 5 金融機関名、口座名及び口座番号

金融機関名		本・支店名	
金融機関コード		支店コード	
預金種別		口座番号	
ふりがな			
口座名			

- （備考） 1 この請求書は、候補者から受領したビラ作成枚数確認書及びビラ作成証明書とともに選挙の期日後速やかに提出すること。
 2 候補者が供託物を没収された場合には、県に支払を請求することはできません。
 3 この請求書には、作成したビラの見本1枚（2種類の場合には各1枚）を添付すること。

（別紙）

請求内訳書

作成金額			基準限度額			請求金額		
単価A	枚数B	金額A×B=C	単価D	枚数E	金額D×E=F	単価G	枚数H	金額G×H=I
円	枚	円	円	枚	円	円	枚	円

- （備考） 1 D欄には、次により算出した額を記載すること。
 (1) 確認書により確認された作成枚数が5万枚以下の場合
 7円30銭
 (2) 確認書により確認された作成枚数が5万枚を超える場合

$$\frac{36万5,000円 + 4円88銭 \times (\text{当該作成枚数} - 5万枚)}{\text{当該作成枚数}} \cdots 1\text{銭未満の端数は切上げ}$$

 2 E欄には、確認書により確認された作成枚数を記載すること。
 3 G欄には、A欄とD欄とを比較して少ない方の額を記載すること。
 4 H欄には、B欄とE欄とを比較して少ない方の枚数を記載すること。

様式第122号の11を様式第122号の15とする。

様式第122号の10の備考中「証明書は」の次に「、作成の実績に基づいて」を加え、同様式を様式第122号の14とし、同様式の前に次の様式を加える。

(様式第122号の13) (第170条の5関係)

ビラ作成証明書

年月日

長野県知事選挙

候補者 氏名印

年月日執行の長野県知事選挙において、下記のとおりビラを作成したこと
を証明します。

記

ビラ作成業者	
住 所 氏名又は名称	法人にあつては、 主たる事務所の所 在地、名称及び代 表者の氏名
作 成 枚 数	枚
作 成 金 額	円

(備考) この証明書は、作成の実績に基づいて、ビラ作成業者ごとに別々に作成し、候補者からビラ作成業者に交付すること。

様式第122号の9の(その1)の備考の1中「証明書は」の次に「、使用の実績に基づいて」を加え、同様式の(その2)中

燃料供給業者		
住 所 氏名又は名称	法人にあつては、 主たる事務所の所 在地、名称及び代 表者の氏名	
燃 料 供 給 年 月 日	燃 料 供 給 量	燃 料 供 給 金 額
	ℓ	円

を

燃料供給業者			
住 所 氏名又は名称	法人にあつては、 主たる事務所の所 在地、名称及び代 表者の氏名		
燃料供給年月日	燃料の供給を受けた 選挙運動用自動車の 自動車登録番号	燃 料 供 給 量	燃 料 供 給 金 額
		ℓ	円

に改め、同様式の(その2)の備考中「証

明書は」の次に「、使用の実績に基づいて」を、「作成し」の次に「、給油伝票（燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和45年運輸省令第7号）第13条第1項第4号に規定する4けた以下のアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。以下同じ。）の写しを添えて」を加え、同備考を同備考の1とし、同1の次に次のように加える。

2 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号」欄には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号を記載すること。

3 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号」欄、「燃料供給量」欄及び「燃料供給金額」欄は、燃料の供

給を受けた日ごとに記載すること。

4 燃料供給業者が県に支払を請求するときは、この証明書及び給油伝票の写しを請求書に添付すること。

様式第122号の9の（その3）中

雇用年月日	報酬の額
	円

を

雇用年月日	報酬の額	備考
	円	

に改め、同様式の（その3）の備考の1中「証明書」

は」の次に「、使用の実績に基づいて」を加え、同備考の2を備考の3とし、同備考の1の次に次のように加える。

2 「備考」欄には、選挙運動期間中に使用した選挙運動用自動車の台数を使用した日ごとに記載すること。

様式第122号の9を様式第122号の12とする。

様式第122号の8中「第10条」を「第14条」に改め、同様式を様式第122号の11とし、同様式の前に次の様式を加える。

(様式第122号の10) (第170条の3関係)

確認番号

ビラ作成枚数確認書

長野県議会議員及び長野県知事の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公費負担に関する条例第10条の規定に基づき、次のビラ作成枚数は、同条に定める枚数の範囲内のものであることを確認する。

年　月　日

長野県選挙管理委員会委員長 氏　名 団

記

1 年　月　日執行長野県知事選挙

2 候補者氏名

3 確認枚数 枚

(備考) この確認書は、ビラ作成枚数について確認を受けた候補者からビラ作成業者に交付すること。

様式第122号の7中「3 確認金額 円」を「3 燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号 4 確認金額 円」に改め、同

様式の備考を同備考の1とし、同1の次に次のように加える。

2 この確認書を受領した燃料供給業者は、公費の支払の請求をする場合には、選挙運動用自動車使用証明書（燃料）とともに当該確認書を請求書に添付すること。なお、公費の請求ができるのは、この確認書に記載された選挙運動用自動車への燃料の供給に限られること。

様式第122号の7を様式第122号の9とする。

様式第122号の6中「第10条」を「第14条」に改め、同様式を様式第122号の8とし、同様式の前に次の様式を加える。

(様式第122号の7) (第170条の3関係)

ビラ作成枚数確認申請書

年　月　日

長野県選挙管理委員会委員長 氏　名 殿

長野県知事選挙

候補者 氏　名 団

年　月　日執行の長野県知事選挙において、下記のビラ作成枚数につき、長野県議会議員及び長野県知事の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公費負担に関する条例第10条の規定による確認を受けたいので申請します。

記

1 契約年月日 年　月　日

2 契約の相手方

住所 所 法人にあつては、主たる事務所の
氏名又は名称 在地、名称及び代表者の氏名

3 確認申請枚数 枚

区分	作成枚数	左のうち確認済枚数 又は確認申請枚数
前回までの累積枚数 (A)	枚	枚
今回の枚数 (B)		
枚数計 (A) + (B)		

(備考) 1 この申請書は、ピラ作成業者ごとに別々に候補者から県選挙管理委員会に提出すること。

2 「前回までの累積枚数」には、他のピラ作成業者によって作成された枚数をも含めて記載すること。

様式第122号の5中「3 確認申請金額 円」を「3 燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号 」に改め、同様式の備考の2を同備考の3とし、同1の次に次のように加える。

2 「燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号」には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号を記載すること。

様式第122号の5を様式第122号の6に改める。

様式第122号の4を様式第122号の5とし、様式第122号の3の次に次の様式を加える。

(様式第122号の4)(第170条の2関係)

ピラ作成契約届出書

年 月 日

長野県選挙管理委員会委員長 氏 名 殿

長野県知事選挙

候補者 氏 名 団

年 月 日執行の長野県知事選挙において、下記のとおりピラの作成契約を締結したので届け出ます。

記

契約年月日	契約の相手方の住所及び氏名又は名称(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)	契約内容	
		作成契約枚数	作成契約金額
		枚	円

(備考) 契約届出書には、契約書の写しを添付すること。

選挙管理委員会